



未来遺産運動

日本の豊かな文化・自然遺産を未来へ

プロジェクト未来遺産 2016 募集要項

主 催 : 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

特別協力 : 東日本旅客鉄道株式会社、レクサス、住友ゴム工業株式会社

協 力 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

後 援 : 読売新聞社

(申請中) 農林水産省、環境省、日本ユネスコ国内委員会、文化庁、観光庁、
公益社団法人経済同友会



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

プロジェクト未来遺産 2016 募集要項

プロジェクト未来遺産とは
日本全国の地域の文化や自然を
100年後の子どもたちに
伝えていくプロジェクトです。

プロジェクト未来遺産とは

日本の素晴らしい文化や自然は、長い歴史の中で先人たちの知恵や工夫によって育まれてきた、今の時代を生きる私たち日本人一人一人の財産です。その大切な財産を子どもたちへ残し、未来へ向けて文化や自然を守り、継承していく市民の活動が“未来遺産”です。

「公益社団法人日本ユネスコ協会連盟」では、失われつつある豊かな自然や文化を、子どもたちの未来に残そうとする活動を『プロジェクト未来遺産』として登録し、地域から全国へ発信し、日本全体で応援するプロジェクトを推進しています。

1. 募集対象

- ① 市民が主体となって地域の文化（建造物や遺跡等の有形、演劇・技術・祭り等の無形文化）を守り継承するプロジェクト。
- ② 市民が主体となって自然（自然景観や生態系等）を守り継承するプロジェクト。
- ③ 自然災害からの自然・文化の復興をテーマとするプロジェクト。

2. プロジェクト未来遺産に登録されると

(1) 顕彰

- ① 「プロジェクト未来遺産」として登録された活動の顕彰、登録証の授与。
- ② 「プロジェクト未来遺産」登録時に応援金 20 万円を贈呈。
- ③ 特別協力として未来遺産運動に参画しているレクサスより活動支援金として「レクサス特別賞」が贈られます。

※レクサス特別賞とは…レクサスの LS、GS、HS、CT、RX(順次搭載車種拡大予定)には、エコドライブをサポートする先進機能「ハイモニアスドライビングナビゲーター」が、搭載されており、レクサスオーナーのエコドライブ情報がポイントとして蓄積され、レクサスオーナーが各登録団体に寄付申請したポイント数に応じて、活動支援金が、レクサス特別賞として各団体に贈呈されます。※LS、GS、RXは、2012年以降に発売されたモデルに搭載。

(2) 活動・PR支援

- ① 各団体は、地域における市民活動の担い手として、「プロジェクト未来遺産」のPRができます。
- ② 当連盟のホームページや、パンフレット等に登録された活動を掲載いたします。
- ③ ご後援いただいている読売新聞等に活動を掲載いたします。

3. プロジェクトの審査基準 下記の諸条件を中心に審査いたします。

- ① 【メッセージ性】地域の文化や自然を未来へ継承するという明確なメッセージをもつもの。
- ② 【モデル性】類似する課題を抱える他の地域へのモデルとなり、他地域への波及が見込まれるもの。
- ③ 【次世代育成】次世代を担う子どもや若者を巻き込んでいるもの。
- ④ 【地域活性化】第三者（個人・企業など）が参加できる仕組みがあり、地域の活性化に寄与するもの。
- ⑤ 【独自性】先進性や創造性等独自性がみられるもの。



4. 応募団体の要件（すべてを満たす必要があります）

- ① 地域の人が主体となって運営していること。
- ② 特定の宗教や政治に偏らない非営利団体（公益法人・任意団体）であること（ユネスコ協会、国・地方公共団体、自然・文化関連団体などの各種団体からの推薦を得られること。）
- ③ 2年以上の団体活動実績があること。
- ④ 特定の政治、宗教活動を目的とする団体ではないこと。

※小・中・高等学校・大学等教育機関・企業からの申請はできません。ただし、地方公共団体が出資している第三セクターの企業等からの申請は検討いたします。

5. 応募について

- ① 受付期間 2016年5月9日（月）～7月29日（金）当日消印有効
（注意）受付期間を過ぎた書類はお受けできません。また応募書類や添付資料は返却いたしません。
- ② 応募書類について
 - ・未来遺産運動ホームページ（www.unesco.or.jp/mirai/）より、所定の応募シートをダウンロードしてください。
 - ・規定枠内に入るように必要事項をご記入のうえご提出ください。
 - ・応募シートはパソコンで作成したもののみ受け付けます。

【応募必要書類】

以下のデータを添付の上ご応募下さい。

- ① 「プロジェクト未来遺産 2016」応募シート
- ② 申請される活動の様子がわかる写真（2枚程度）
- ③ ユネスコ協会、国・地方自治体、自然・文化関連団体などからの推薦書（書式自由）
- ④ 2016年度事業計画書、2015年度収支決算書、定款もしくは会則

※ ②の写真は、未来遺産運動に関連する説明・広報等に使用します。使用制限のない写真をご提出ください。

【応募書類送付先】

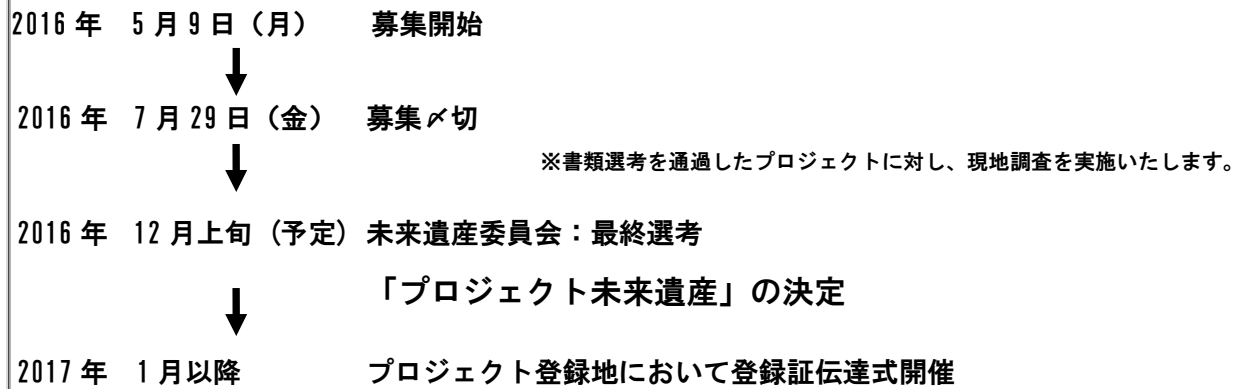
公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟事務局内 未来遺産運動事務局

※公益社団法人日本ユネスコ協会連盟は、「個人情報の保護に関する法律」および関連する法令を遵守し、細心の注意を払って情報の保護に努めています。



6. 選考について

申請されたプロジェクトは、未来遺産委員会によって、下記の段階を経て決定されます。



※書類選考の結果は、すべての応募団体に書面にて通知いたします。

未来遺産委員会メンバー

西村幸夫(委員長)

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授	野口 昇	公益社団法人日本ユネスコ協会連盟理事長
酒井暁子 横浜国立大学大学院准教授	日野正夫	東日本旅客鉄道株式会社常務執行役員
齊藤裕嗣 東京文化財研究所 無形文化遺産部 研究員	北条敏明	住友ゴム工業株式会社 CSR推進室 室長
土屋 誠 琉球大学名誉教授	矢野和之	株式会社文化財保存計画協会代表取締役
名越章浩 日本放送協会解説委員	山腰高士	読売新聞社社会部長
渡瀬 修 トヨタ自動車株式会社レクサス国内営業部部长	鷲谷いづみ	中央大学人間総合理工学科教授
西山 厚 帝塚山大学文学部文化創造学科教授		
西山徳明 北海道大学観光学高等研究センター長		

(五十音順、敬称略 2016年4月1日現在)

<未来遺産運動に関するお問い合わせ>

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟事務局内 未来遺産運動事務局

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-3-1 朝日生命恵比寿ビル 12F

電話 03-5424-1121 FAX 03-5424-1126 Email mirai@unesco.or.jp



●プロジェクト未来遺産 2016 応募シート●

多岐にわたる活動を行っている団体の場合は、『プロジェクト未来遺産』に登録を希望する活動をご記入ください。

0. 未来遺産運動を知ったきっかけ（記入欄に○をつけてください。）

ユネスコ協会	自治体広報誌・HP	新聞・ラジオ・テレビ	その他（具体的に）
--------	-----------	------------	-----------

1. 応募プロジェクト名（内容の核心を的確に表現し、必要な場合は副題を入れて 30 字以内で記載して下さい。
なお登録決定時に、若干の修正をお願いする場合がございます。）

2. 守る対象（もっとも中心となる対象を◎とし、その他該当する対象に○をつけてください。）※募集要項 1 を参照

自然	有形文化	無形文化
----	------	------

3. 貴団体について

団体名		設立年	
代表者氏名			
団体住所	〒		
	電話:	FAX:	ホームページ:
担当者氏名			
	電話:	Email:	
資料送付先	※上記団体住所と異なる場合にご記入ください。		
推薦団体名			
協力団体名 (任意)			



6. 【申請プロジェクト（守る対象に対する活動）の内容】について

以下の5項目について触れてください。（募集要項3参照）
【メッセージ性】・【モデル性】
【次世代育成】・【地域活性化】
【独自性】

国や自治体からの業務委託や補助金を受けている場合は、その内容と金額をお書きください。

業務委託

内容：

補助金

内容・名称：

地域内外での協力者の有無

行政（国・県・市町村）

学校

他の市民団体（ ）

企業（ ）

ユネスコ協会

政治団体（ ）

宗教団体（ ）

その他（ ）

7. 登録後の展望

8. （任意）今回申請のプロジェクト以外に行っている活動があれば、参考までにご記入ください。



9. 【申請団体の収支見込みについて】

2016 年度全体予算概要

<支 出>

費目	内容	金額
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
合 計		¥

<収 入>

費目	内容	金額
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
		¥
例)〇〇町補助金、寄付金 等		¥
合 計		¥

10. 貴団体を構成する中心的なメンバーをお書きください。

	お名前	ご所属
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

* 書ききれない場合は、別途追加資料として添付ください。

以 上